

学習フックメント

年 組 名前

2020年7月26日付滋賀総版
国語科 / 小学校2年

湖山探鳥

巣立ち後もおねだり

巣立った後も、しばらくは親鳥の給餌を受けるツバメのひな。電線にじつと止まり、親が飛んでくると大きな声でおねだり。独り立ちまでは、もう少し。

(米原市で、写真・文 横田信哉) 随時掲載します。



イ

ア

問2 ツバメのひなは、
どんなことを「おねだり」
しているのか想像しまし
よう。

問1 ツバメのひなは、
ア イ のどちらでしよ
う。

※ 大人の人に記事を読
んでもらって考え
ましょう。

【活用にあって】

問1の答えは、イです。答えられれば、それでよしとしないことです。「どうしてイだと思ったの」と問い掛け、説明できるようにすることです。

具体的には、根拠となる表現（言葉）を挙げます。この問いであれば、「電線にじっと止まり、親が飛んでくると大きな声でおねだり。」というところです。そして、どうしてこの根拠から、答えがイになるのかを説明します。写真のイのツバメは、電線に止まり、大きな口を開けて待っていますよね。

なんとなく答えるのではなく、こういった根拠と理由を言えるようにすることが大切です。

解答例

問1：イ

問2：「早く、早くちょうだい」「待ってたよ」など、翼を広げて大きな口を開けているときの気持ちを想像できるといいですね。